

あけぼのおと NO.7 たんぽぽ 室内遊び

お話しが上手になってきてさらに賑やかになったたんぽぽ組。遊びを通して色々な事に興味関心を示し、自分でやってみたいという気持ちも出てきました。今回は室内遊びの中から普段楽しんでいる様子をお知らせします。

運動遊び

ずり這いや四つ這いで上がっていたハイハイ板を高這いで上がる姿が増えてきました。上手く上がれないと、声をだしたり鼻を鳴らして助けを求めている姿から四肢でしっかりと踏ん張り上がる姿に変わってきました。保育士がお尻を支えなくても1人で上がれる子も増え、上がりきると嬉しそうな笑顔を見せたり、拍手して喜んだり達成感を味わっています。小さなお友達も他のお友達が上がっている姿を見て、ハイハイ板に手をつき、興味を示しています。歩行が上手になった子ども達ははしごにも興味津々です。保育士と一緒に手を繋いで渡り終えると、すぐに手を引いて“もういっかい”と訴える子も。何度も繰り返し楽しむ中で一人で挑戦したい気持ちが芽生え、意欲にも繋がっています。



園内散歩

保育園の中をお散歩に行くと、子どもたちは色々な物に興味津々です。園内散歩では、見た物や触れた物を指差しや言葉にし見た物の共有を大切に関わっています。「〇〇見えたね」「〇〇あったね」と保育士が言葉をかけると、同じ所に視線を向けて興味を示していた子どもたち。共有を楽しむ中で一緒に指差しをしたり、子ども自ら指差しで伝えようとしたり、喃語や一語文で伝えようとしたりと子ども達の姿が変化してきました。最近では乗り物や動物に関心がいっぱいの子も達は円窓から見える外の景色に夢中になっています。バスや車が通ると「バス!」「ブーブー!」と大きな声で保育士に伝えてくれます。お部屋の中でも外から聞こえる工事の音や乗り物、雪など色々な物に興味を示しています。園内散歩を通して興味関心の広がり、発語にも繋がってきています。



絵本

「おーはなし♪おーはなし♪」と歌を歌うと保育士と一緒に動作を真似たり、口ずさんだりし、絵本の時間を楽しみにする姿が見られます。絵本を読む中で動作の真似っこはもちろん言葉の真似っこも楽しむ子が増えてきました。保育園では絵本を通してコミュニケーションを図る事、喃語や指差しに共感すること、指差しから発語を促す事を大切にしています。「もこもここ」「がちゃがちゃどんどん」など音の響きが楽しい絵本では声を出そうとしたり、話そうとする意欲がたくさん見られています。最近では、自ら絵本を手に取り読んで欲しい本を保育士の所へ持って行ったり、ページをめくったりして楽しむ姿も!お気に入りの本は何度も楽しんでいます。

